Sを「箱根の頂」へ

出場校一覧

専修大学
東洋大学
駒澤大学
山梨学院大学
中央大学
東京農業大学
城西大学
早稲田大学
青山学院大学
日本体育大学
明治大学
拓殖大学
國學院大学
帝京大学
中央学院大学
上武大学
東海大学
日本大学
神奈川大学
関東学連選抜

駆け抜ける雄姿を称えよう

専大スポーツ編集長　小澤　幸希乃（経営2）

陸上競技部は10月16日に行われた東京箱根間往復大学駅伝競走（以下、箱根駅伝）の予選会を9位で通過。7年連続67回目の本戦出場を決めた。箱根路での熱戦を控えた選手たちにエールを送るべく11月20日、生田キャンパスの9号館5階アトリウムで壮行会が開催された。

会場には350人もの学生、教職員が集まり、全学応援団の応援に合わせて選手を激励しそうだ。「1年次生はスピードがある」と加藤監督は話しており、彼らのスピードがいかに生かされ、戦力となるかが注目だ。また、4年次生では昨年も箱根駅伝を経験した五十嵐主将、佐藤優気のリベンジに期待したい。

毎年多くの感動と希望を与えてくれる新春の箱根駅伝。前年の悔しさやストーリーがあるからこそ、チームを応援する気持ちは強くなる。現地にはかけずとも、全国に専大を応援する声がある。卒業生をはじめ、各区間の順位に一喜一憂し、最後は選手の雄姿を称える人たちがいる。本戦は強豪しめく、厳しい戦いとなることは間違いないが、選手たちが力強く箱根路を駆け抜ける姿を応援したい。

▲　全学応援団（左）のエールを受ける選手団

第87回箱根駅伝

総合力で上位目指す

加藤覚監督

今年は五十嵐主将を中心に、全員が平均した力を持つ、総合力で戦うチームです。本選に向け、しっかりとした練習が行えており、予選会よりも確実に力をつけてきていると感じています。

レースでは、前半の1、2区で良い順位を取れるか、5、6区の上り下りをどう攻略するかがポイントになります。目標である総合3位を達成できるよう、最終調整に励みます。

チームエントリー選手紹介

12月10日発表されたエントリー選手16人のプロフィールと意気込みを紹介します

五十嵐祐太
文4・荏田高
主将
今大会が最後の箱根なので、4年間の思いをぶつけて走りたいです。

核　孝諒
経済3・西京高
チームの力になれるように頑張ります。

星　孟宏
商3・那須拓陽高
チームに貢献できるように精一杯走りたいです。

松尾　修治
経営1・出雲工高
調子は良いので、しっかり走れるように頑張ります。

塩原　大
経済4・松商学園高
4年間の思いをすべてぶつけ、精一杯走ります。

安島　慎吾
経営3・勿来工高
前回のリベンジでチームに貢献する走りをします。

住中　翔
経済2・西京高
チームのために一生懸命走ります。

宮坂　俊輔
文1・佐久長聖高
チームに貢献できるように全力を尽くします。

瀬崎　裕次
経営4・作新学院高
シード権獲得を目指して頑張ります。

松尾　直樹
経営3・草津東高
自分が持てる力を出し切ります。

大橋　秀星
文2・専大松戸高
どの区間でも与えられた区間を精一杯走ります。

上野　大空
文1・新栄高
チーム目標の3位に貢献できるように、個人では区間賞を取れるように頑張ります。

佐藤　優気
商4・黒沢尻工高
4年間の集大成なので、悔いの残らないように頑張ります。

柴田　和成
商3・一関学院高
チーム目標達成に向けて、自分ができる走りをしたいです。

小指　徹也
経済1・佐野日大高
また1年次生ですが、チームの役に立てるように頑張ります。

長島　恒
文・柏日体高
チームに貢献できる走りがしたい。

熱い思いを胸にひた走る

応援メッセージ

学生諸君もエールを

日高　義博
理事長・学長

陸上競技部の選手諸君が正月の箱根路を駆け抜ける姿を7年連続で見ることができることをたいへんうれしく思います。

五十嵐祐太主将を中心に厳しい練習を乗り越え、チーム一丸となって目標に向かって進んでいく姿は、多くの感動を与えてくれることでしょう。

例年、校友や育友の皆様には応援ポイントを中心に温かいご声援をいただき感謝しております。今回はせひ学生諸君にも同世代が頑張っている姿にエールを送ってほしいと思います。オール専修の固い〝絆〟が専大健児の追い風になってくれることを期待しております。

25万の校友が大声援

甘竹　秀雄
校友会長

「第87回東京箱根間往復駅伝競走」ご出場、おめでとうございます。

7年連続67回目の出場は、選手はもとより監督・コーチ、そしてOB・OGやその他多くの関係者によって成し得た結果です。

お正月の風物詩ともなったこの「箱根駅伝」で母校のユニフォームが疾走する様子を、沿道で、テレビで、胸を躍らせて応援している25万校友がいます。育友会の皆さんがいます。本学関係者がいます。

楽しい応援は大勢で

菅沼　堅吾
育友会長

箱根駅伝は「国民的行事」である。予選会を突破し、栄光の場所へと歩みを進めた選手、監督、コーチの皆さんを、心より祝福したい。そして言いたい。「ありがとう」と。

おかげで来年も沿道に立ち、仲良くなった育友会や校友会、教職員の皆さんと一緒に、専大の幟を持つことができる。

来年も家族を連れて行く。楽しいことは、大勢で行うに限るからだ。〝がんばれ！の一言で、選手が少し加速したように感じることもできる。間近で応援した者だけに与えられる錯覚、いや至福の瞬間である。

Sのマークに声援を送る多くの人達のパワーをエネルギーにして、専大健児諸君が、鳳のように飛翔する姿を楽しみにしております。

箱根駅伝の応援に感謝する会

校友会と育友会の共催で、専大健児の熱い走りと、熱い応援の様子を語り合う会を開きます。沿道で声援を送っていただいた方はもちろん、テレビで応援していた方もぜひご参加ください。最後に全員で感動の校歌を歌いましょう。（写真は今年の様子）

☆日時＝1月3日（月）14時30分～☆場所＝神田キャンパス15階「報恩の間」
☆問い合わせ＝校友会☎03（3265）7579

多摩区役所、登戸駅に応援フラッグ

川崎市多摩区役所には、今年も「多摩区・3大学連携協議会」の箱根駅伝応援コーナーが設置された。同区役所には懸垂幕も掲げられている。

また、生田キャンパスから近い登戸駅のペデストリアンデッキには同協議会のメンバーである本学、明治大学のフラッグが掲出され、地元校の箱根駅伝出場に花を添えている。

▲　多摩区役所外壁の懸垂幕

▲　力走する選手の写真を掲載

▲　登戸駅のフラッグ

応援ポイントに集結しよう！

専修大学箱根駅伝チームへの応援メッセージを募集しています。いただいたメッセージは全て陸上競技部の箱根駅伝チームに届けられます。

詳細は本学ホームページの「2011箱根駅伝特集」をご覧ください。

大手町

場所／（往路）大手センタービル前
集合／1月2日　7時30分
ポイント担当／全学応援団

場所／（復路）日比谷セントラルビルディング前
集合／1月3日　12時00分
ポイント担当／全学応援団

■＝応援ポイント（以下同）

日本橋

場所／（復路）三越本店新館前
集合／1月3日　12時00分
ポイント担当／校友会足立支部
育友会本部
育友会神奈川東支部

大森

場所／大森海岸駅改札口、ニッサンモータースポーツ前
集合／1月2日　8時00分
1月3日　12時00分
ポイント担当／校友会品川支部
校友会大田支部

仲六郷・雑色

場所／オーケージャンボ・サガンビル前
集合／1月2日　8時00分
1月3日　12時00分
ポイント担当／星野衛氏（昭46商）

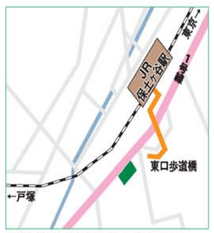
川崎

場所／国道15号線、元パローワーク川崎前
集合／1月2日　8時00分
ポイント担当／校友会川崎支部

横浜駅東口

場所／そごう百貨店前、東口バスターミナルのバス出口（東京寄り）
集合／1月2日　8時00分
ポイント担当／育友会本部
育友会神奈川東支部
雑賀日出夫氏（平元法）

保土ケ谷

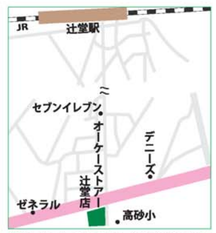


場所／東口より戸塚側へ約200m
集合／1月2日　9時00分
ポイント担当／宮井正判氏（平3経営）

権太坂

場所／ＪＲ「保土ケ谷駅」からバス9分、狩場町下車
集合／1月2日　9時10分
1月3日　10時30分
ポイント担当／広報

辻堂



場所／ＪＲ「辻堂駅」から徒歩10分、オーケーストアー辻堂店前
集合／1月2日　10時10分
1月3日　9時30分
ポイント担当／育友会神奈川西支部
小野博良氏（昭55商）

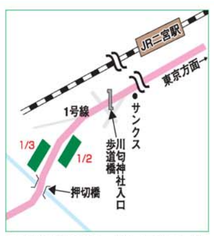
茅ヶ崎

場所／ＪＲ「茅ヶ崎駅」から徒歩15分、茅ヶ崎第一中前、市営駐車場脇
集合／1月2日　10時10分（海側）
1月3日　9時30分（反対側）
ポイント担当／角田正臣氏（昭42法）

平塚

場所／龍城ヶ丘、平塚市営プール八間通り入り口付近
集合／1月2日　10時30分
1月3日　9時30分
ポイント担当／広報

二宮



場所／押切橋付近、ＪＲ「二宮駅」から徒歩20分
集合／1月2日　10時45分
1月3日　8時30分
ポイント担当／雑賀日出夫氏（平元法）

小田原

場所／湘南前、浜町交差点と新宿交差点の中間
集合／1月2日　11時00分
1月3日　8時30分
ポイント担当／校友会西湘支部

函嶺洞門

場所／箱根登山鉄道「箱根湯本駅」から徒歩15分
集合／1月2日　11時30分
ポイント担当／育友会本部
育友会神奈川東支部

芦ノ湖

場所／箱根関所旅物語館前
集合／1月2日　12時30分
1月3日　7時30分
ポイント担当／全学応援団
育友会神奈川東支部

オール専修で応援に行こう

▲　お揃いのウオーマーで

第87回大会も校友・育友・学生を中心にオール専修のパワーを結集する応援ポイントを設けます。新たに横浜駅東口（1／2）、函嶺洞門（1／2）、日本橋三越前（1／3）などを設置。「横浜→函嶺洞門」（2日）、「二宮→日本橋三越前→神田キャンパス・応援に感謝する会」（3日）と、ネックウオーマー、緑の「S」マークの小旗）を差し上げます。おそろいのグッズで、声高らかに「専大健児」に声援を送りましょう。

▲　小旗とウオーマー